

産業廃棄物処理計画書

令和7年 6月30日

香川県知事 殿

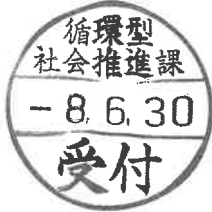
提出者

住 所 香川県丸亀市郡家町1306番地

氏 名 株式会社 重成土建

代表取締役 重成 幸雄

電話番号 0877-28-7628



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

株式会社 重成土建

事業場の所在地

香川県丸亀市郡家町1306番地

計画期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

建設業

② 事業の規模

資本金 8千万円
令和6年度 元請完成工事高 104千万円

③ 従業員数

24人

④ 産業廃棄物の一連の処理の工程

公共工事による産業廃棄物の発生
↓
自社又は産業廃棄物収集運搬業者による運搬
↓
産業廃棄物処分業者による処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

管理責任者 重成 幸雄
 管理担当者 山田 保幸
 現場担当者 各現場代理人

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

産業廃棄物の種類	【前年度(令和6年度)実績】							単位:t
	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	汚泥	
排出量	4,371.80	31.55	612.04	32.66	109.59	108.02	48.63	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	
	4.92	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

①現状
 (これまでに実施した取組)
 再生資源利用(促進)計画書・実施書の作成。
 建設廃棄物処理委託契約(収集運搬・処分)締結。
 マニフェストによる産業廃棄物種類毎の数量・運搬業者・処分業者管理。

産業廃棄物の種類	【目標】							単位:t
	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	汚泥	
排出量	3,497.44	25.24	489.63	26.12	87.67	86.41	38.90	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	
	3.93	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

②計画
 (今後実施する予定の取組)
 再生資源利用(促進)計画書・実施書の作成。
 建設廃棄物処理委託契約(収集運搬・処分)締結。
 マニフェストによる産業廃棄物種類毎の数量・運搬業者・処分業者管理。

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状
 (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
 マニフェストに記載されている産業廃棄物の種類毎の分別。
 混合については、自社で極力分別し混合としての排出量を減らす。

②計画
 (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
 マニフェストに記載されている産業廃棄物の種類毎の分別。
 混合については、自社で極力分別し混合としての排出量を減らす。

入力シート(まずこのシートの該当事項を入力してください。計画書及び報告書に該当事項が自動入力されます。)

★計画書及び報告書に押印は不要です。計画書には、担当署名、個人名(代表者の氏名を除く。)を記載せず、記入する場合には役職のみを記載してください。

該当する内容を入力してください。処理計画や実施状況報告書に反映されます。

廃棄物の種類を入力してください。15種類まで入力可(16種類以上の場合は、下記※参照)

単位はトンです。数字のみ入力してください。

住所 (都道府県名から記入)	香川県丸亀市郡家町1306番地
名称又は氏名	株式会社 重成土建
法人にあつては、 代表者の役職・氏名	代表取締役 重成 幸雄
電話番号	0877-28-7628
事業場の名称	株式会社 重成土建
事業場の所在地 (都道府県名から記入)	香川県丸亀市郡家町1306番地
事業の種類	建設業
担当者名	山田 保幸

産業廃棄物の種類

	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	汚泥	繊維くず						
令和6年度実績														
① 排出量	4,371.80	31.55	612.04	32.66	109.59	108.02	48.63	4.92						
② 自ら直接再生利用した量														
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量														
④ 自ら中間処理した量														
⑤ ④のうち熱回収を行った量														
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量														
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量														
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量														
⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	16,780.70	356.60	268.76	236.09	182.39	148.50	28.75	18.50						
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量														
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	16,780.70	356.60	268.76	236.09	182.39	148.50	28.75	18.50						
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量														
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量														

	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	汚泥	繊維くず	0	0	0	0	0	0
令和7年度目標														
① 排出量	3,497.44	25.24	489.63	26.12	87.67	86.41	38.90	1.93	0.00	0.00				
② 自ら直接再生利用する量														
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量														
④ 自ら中間処理する量														
⑤ ④のうち熱回収を行う量														
⑥ 自ら中間処理した場合の残さ量														
⑦ 自ら中間処理により減量する量	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
⑧ 自ら中間処理した後再生利用する量														
⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分する量														
⑩ 全処理委託量	3,497.44	25.24	489.63	26.12	87.67	86.41	38.90	1.93	0.00	0.00				
⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量														
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	3,497.44	25.24	489.63	26.12	87.67	86.41	38.90	1.93	0.00	0.00				
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量														
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量														

※廃棄物の種類が16以上の場合は2度に分けて入力し、2度目の入力については、計画書又は報告書の2面目以降(計画書6面及び報告書3面を除く。)してください。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項								
①現状	【前年度(令和6年度)実績】							
	単位:t							
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石棉含有産業廃棄物	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	繊維くず	0	0	0	0	0	0	0
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(これまでに実施した取組)								
②計画	【目標】							
	単位:t							
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石棉含有産業廃棄物	汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	繊維くず	0	0	0	0	0	0	0
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(今後実施する予定の取組)								
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項								
①現状	【前年度(令和6年度)実績】							
	単位:t							
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石棉含有産業廃棄物	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(これまでに実施した取組)								
②計画	【目標】							
	単位:t							
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石棉含有産業廃棄物	汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(今後実施する予定の取組)								

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
①現状	【前年度(令和6年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0
継続くず	0	0	0	0	0	0	0
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(これまでに実施した取組)							
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0
継続くず	0	0	0	0	0	0	0
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(今後実施する予定の取組)							

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度(令和6年度)実績】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	全処理委託量	16,780.70	356.60	268.76	236.09	182.39	148.50
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への処理委託量	16,780.70	356.60	268.76	236.09	182.39	148.50	28.75
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0
継続くず	0	0	0	0	0	0	0
	18.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	18.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(これまでに実施した取組)							

②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	がれき類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	木くず	廃プラスチック類	混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物
	全処理委託量	3,497.44	25.24	489.63	26.12	87.67	86.41
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への処理委託量	3,497.44	25.24	489.63	26.12	87.67	86.41	38.90
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0
継続くず	0	0	0	0	0	0	0
	3.93	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	3.93	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(今後実施する予定の取組)							
※事務処理欄							